

愛媛県立新居浜工業高等学校

環境化学科チーム

地域の問題解決プロジェクト・ソーシャルチャレンジャー High school事業「生き物から環境を考えるプログラムの作成と環境問題啓発活動」

環境化学科では、昨年度よりNPO法人の協力を得て、学校前東川の水生生物の調査を行っている。今年度は、生息生物と水質の関係について調査するとともに、新居浜移動水族館に参加することで小中学生に自然の素晴らしさや環境問題について啓発活動を行った。



愛媛県立松山工業高等学校

チーム Save Our Future

地域防災×SDGs みんなで守る地域の未来プロジェクト

県内を中心に防災教育、防災啓発活動を行っているボランティアチームです。中学校への出前授業、地域のイベントへの参加、海外への発信、オンラインゲーム・カードゲームの開発、高校生・大学生との交流、行政との連携、防災士の資格取得など幅広く活動を行っています。



愛媛県立長浜高等学校

水族館部「あらぶるぶりのあらぼね救助隊」

魚の中落ち活用でフードロス削減！缶詰「ブリの骨じゃん」の開発

ブリは出荷する際に大量の中落ち(中骨)が発生しますが、食品としてはあまり利用されていません。そこで、缶詰として食品利用できないかと考え実験を繰り返した結果、身のDHAや骨のカルシウムなどを多く含み、栄養豊富で柔らかくておいしい缶詰が仕上がりました。



愛媛県立宇和島東高等学校

宇東 水質浄化班

「きれいな水」は世界の合言葉！～地域の廃棄物を用いた発展途上国のための水質浄化装置～

私たち宇東水質浄化班は、ワイパフ高校(ハワイ)、松山南高校、西条高校の4校で、水問題を考えるオンライン交流会を行っています。私たちの取組は、「地域の廃棄物を用いた発展途上国のための水質浄化装置」の研究です。「きれいな水」は世界の合言葉！



東筑紫学園高等学校

夜空の明るさ研究チーム

北九州の夜空の明るさ～10年前と比較して～

「夜空の明るさ」の研究を通して見えてくるのが「光害」です。2012年と今年度製作した地図を比較した結果、先輩方の北九州市への提言の成果や、市の光害対策の効果を可視化できました。美しい夜景と綺麗な夜空を同時に守るため、大気汚染物質をさらに減らす必要があります。



福岡工業大学附属城東高等学校

生徒会環境部

Jyoto clean up～城東からキレイに～

生徒会環境部を中心に、福岡市が行っている環境活動や全国的に行われている環境に関する大会に参加しています。環境部がどのような活動をしているのか、校内、校外で何をしていて、どのような結果を得ることができたかについて様々な大会で発表し表彰もされました。



中村学園三陽高等学校

保健委員会

次世代に繋ぐ環境保全活動

廃棄されるはずだった漁網を利用した環境保全活動を実行する中で、自分たちだけでなく次世代へも環境保護の大切さを伝えたグリーンカーテンは、市の緑のカーテンコンテストで優秀賞を受賞しました。この土には私たちがコンポスト活動で作成した堆肥を混ぜ込みました。



博多女子高等学校

地域共創部

廃棄物が地域を救う～地域循環型社会への道のり～

地域共創部では、一般家庭からでる生ごみのリサイクル率が低いことに着目し、廃棄物を再利用し、資源化する活動として段ボールコンポストを始めました。学校の食堂からでた残渣を使って堆肥化し、農家に持っていくことで循環の仕組みを作ることができました。



福岡県立玄洋高等学校

玄洋高等学校SDGsクラブ

地域の環境保全と地域交流

主な活動は、学校近くの貴重な史跡である今津元寇防塁跡の保全のための清掃活動、渡り鳥が多く来る河口の清掃活動などです。地域交流として地域の祭りや西区環境フェスタや福岡マラソンなどのボランティア活動をしています。今後も地域に愛されるクラブを目指します。



福岡工業大学附属城東高等学校

科学部

博多湾での活動～水環境を通じた人とのつながり～

水中の窒素やリンを吸収するアマモに注目し、アマモ場造成活動や交流をおこなった。高校生アマモサミットの企画・運営・発表もおこない、全国の高校生との繋がりを作った。さらに、水環境を通じた国際交流や、海の生き物図鑑を小学生に配布するなどの活動もできた。



大分県立大分工業高等学校

DAIKO水車プロジェクトチーム

水車で、通学路の夜道を照らす取り組み～水車で特許取得！脱炭素のため無償公開！～

「携帯用イカダ型水車」を発明し、特許を取得。より良い未来のために特許を無償公開することを宣言します！そんな時、ケニアでボランティアを行う医師から「この水車はケニアで使える。子どもたちを助けてあげてほしい」との依頼があり、実用化に向けてがんばっています。

